

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年02月28日

計画の名称	宅地耐震化の推進（地形現況調査事業）												
計画の期間	平成30年度～平成30年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	長岡市												
計画の目標	大規模盛土造成地を抽出し、大地震発生時の崩落による被害を軽減するため、変動予測調査（大規模盛土造成地マップ作成）を行い住民への情報提供を図るとともに、地震時の宅地危険度判定作業の資料とする。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3	A	3	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値	最終目標値 (H30末)
1	長岡市における大規模盛土造成地の位置を示したマップの公表【(H30当初)0% (H30末)100%】 宅地耐震化の推進（地形現況調査事業） 大規模盛土造成地の位置を示したマップの公表の割合 = 大規模盛土造成地の位置を示したマップの公表 / 市全域891km <sup>2</sup> × 100	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	長岡市	直接	長岡市	-	-	宅地耐震化推進事業	大規模盛土造成地マップの作成	長岡市						3		-
												小計					3		
												合計					3		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 本市所管部署において、独自に評価を実施。	事後評価の実施時期 令和2年2月
	公表の方法 本市ホームページによる
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・市内の大規模盛土造成地を抽出して変動予測調査（大規模盛土造成地マップ作成）を行い、その結果を長岡市ホームページで公表することにより、住民への情報提供を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
・大規模盛土造成地の周知に努め、市民の防災意識の向上を図り、災害に強いまちづくりを推進したい。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	大規模盛土造成地の位置を示したマップの公表の割合	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%